

企業のクレーム対応の助言などを手掛ける日本アイラック(東京@新宿)は電話健康相談サービス会社など2社と組み、今夏にも、学校の教職員向けサービスを始める。保護者や学校近隣の住民らから苦情を受けた際に、日本アイラック側のクレーム処理の専門家が教師からの相談に乗り、的確な対処法などをアドバイスする。

苦情への対処法の助言のほか、仕事上の悩みやストレスについての相談業務や賠償責任保険を一括したサービスとして提供する。料金は年1万5000円で、公立や私立の学校に勤める教職員が個人で加入してもらう。加入情報などは学校側には漏らさず、あくまで第三

者として助言する。日本アイラックの関連会社が事務局を務める任意団体「ソーサ。ティーチャーズクラブ」が教職員からのサービス申し込みの窓口となる。

賠償責任保険では、米系損害保険会社と提携した。地震や津波などの自然災害の際や、海外への修学旅行中などの業務中に、教師のミスで児童@生徒にケガをさせた場合などの賠償金を補償する内容だ。限度額は最大で1億円という。

「モンスターペアレンツ」の陪題など、教師の業務上のリスクが高まっていることに対応した。仕事のストレスも大きく、カウンセリングを含めた総合的なサービスにした。

## ピックアップ